

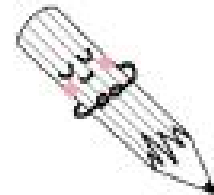


神様の手の中の

小さなえんぴつ

わたしは神の手の中にある小さな鉛筆のよう
なものです。神が考え、神が書くのです。
鉛筆は何もしません。鉛筆はただ使われる
だけです。

(マザー・テレサ)



私たちの父祖たちの神は、あなたにみこころを知らせ、義なる方
を見させ、その方の口から御声を聞かせようとお定めになったので
す。あなたはその方のために、すべての人に対して、あなたの見た
こと、聞いたことの証人とされるのですから。

(使徒の働き 22 : 14-15)

愛する兄弟姉妹のみなさま、お元気ですか？たくさんのお祈りと励まし
を感謝いたします。トロントはようやく雪が解け始め、水仙が土から顔
を出してきました。

4月15日でちょうどトロントに来て6か月になります。本来、この日
に帰国予定でしたが、まだまだ英語のコミュニケーションがあぶなっかし
いので、6月末まで2か月半、滞在を延長させていただくことになりまし
た。

証人として働くために必要なトレーニングができますよう、お祈りくだ
さい。

そして祈りは聞かれました

前号に書いたイラン人の英語の先生とのその後をご報告します。彼とアイコンタクトをしない私を「夢を見ている」と彼が非難した日の授業の空気は、耐えがたいものでした。これは、宣教師として歩み出した私とサタンとの戦いでもあるのだと思った私は、主に祈りました。また、たくさんの方に祈っていただくようお願いしました。次の日に友達のリーが彼に抗議をしてくれ、彼がペンでこつこつ机をたたいて注意を何回も促すということはなくなりました。

ところが、次に、彼が目で「君の番だよ」と合図するのにどうしても慣れることができません。今度は、彼のクラスで私の口数が少ないのを心配した他の先生が私に理由を聞きました。そしてその先生は彼に、私が目で合図されるのを嫌がっているの言ってくれたのでしょう。新年の授業の時から突然、目で合図するかわりに、私をmegと呼び始めたのです。



こういう風に少しずつ変化がありました。でも次に新しく英英辞書を買った時から次の問題が起きました。「英英辞書以外は使うな」というのが彼の指示です。授業中、彼は私の辞書を何も言わずに手にとり、自分の前に置きます。そして使い終わるとお礼も言わずに私の前に戻します。

ルームメートのリー（左）は祈りの友

去年、インターンシッププログラムの時、私たちは異文化について学びました。その中で教えてもらったことですが、アフリカで庭にあるレモンの木から実を一つ取っていく人に対していらいらしていた宣教師に、現地の方がこう教えてくれたそうです。「この地では、実を何十個もとれば罪だけれど、数個取るくらいは罪ではない。それはみんなのものだからだ」。私の辞書もレモンと同じかもしれないと思いました。でもそう思っても不快です。席を彼から遠ざけたり、辞書の上に腕を置いたりと色々なことを試みました。そして他の人とも相談した結果、ここはカナダなのだから、人のものを何も言わずに使うのは良くないと言ってもいいのではないかという結論に達し、その機会をねらっていました。でも言う機会はありません

んでした。それでも授業の雰囲気は驚くほど明るくなっていました。最後にみんなで食事をした時、彼は本当に楽しそうでした。

彼との出会いは、私にとっては、異文化（特に男性優位の社会）の学びでした。そして彼にとって私たちとの出会いがイエス・キリストとの出会いの第一歩であればと願います。（授業の合間に救いについて語った人もいますし、私は、宿題として救いのあかしを書きました。）

皆様方のご支援、感謝します



あなたの道を主にゆだねよ。主に信頼せよ。主が成し遂げてくださる。
(詩篇 37:5)

宣教の主の御名を賛美します。近藤恵宣教師のために、いつも深く心に覚えてお祈りくださり、また尊い献げものをもってお支えくださっておられるご支援者の皆様方に心からの感謝を申し上げます。

昨年10月半ばより始まったカナダでの研修も後わずかを残すのみとなり、6月27日に帰国し、6月30日にお茶の水クリスチャンセンターで持たれるLMJ 宣教大会の中で、バングラデシュ医療宣教師として派遣式をしていただくことになっております。

近藤恵宣教師は、昨年4月から関東地区の諸教会を訪問し、デビューションの奉仕をさせていただきました。その教会訪問を通して、実に多くの方々とお会いし、お祈りしていただくという恵みにあずかることができました。そして、その皆様方のお祈りは、支援会の置かれている自治医大前キリスト教会にとっても大きな祝福となりました。どうぞ、これからも宣教師を派遣するという働きを主から託された、この小さな群れのためにも続けてお祈りくださるようお願いいたします。ご支援者の皆様方の上に、主の豊かな祝福を心からお祈り申し上げます。(自治医大前キリスト教会牧師：久保田周太郎)

Prayer request

1. 6月末までトロント滞在を延長します。英語でのコミュニケーション能力を伸ばすことができますように。
 2. 4月末で一緒に住んでいたドイツからのcandidate(宣教師訓練生)たちが帰国するので、ホームステイすることになります。良いホームステイ先が与えられますように。
 3. ベンガル語の学びのために。記憶力の減退に悩んでいます。
 4. 母と姉の救いのために。
-

LMI 世界宣教会近藤恵宣教師会計報告（08年1月～3月）

		1 月	2 月	3 月
収入	近藤恵宣教師指定	222,921	272,000	191,400
	雑収入	0	436	0
	前月繰越金	740,432	446,573	692,009
	合 計	963,353	719,009	883,409
支出	近藤恵宣教師支援金	210,000	0	0
	語学研修費	273,000	0	0
	年金・支える会経費	11,780	0	330
	渡航費・海外旅行保険	0	0	26,180
	LMJ事務局費	22,000	27,000	19,000
	次月繰越金	446,573	692,009	837,899
	合 計	963,353	719,009	883,409

※海外旅行保険は4月1日～6月末までの延長分、宣教師支援金は必要に応じて随時送金

献金者お名前

（教会）明野キリスト教会、足尾キリスト教会、泉キリスト教会、岩井キリスト教会、大磯キリスト教会、かもい聖書教会、行田カベナント教会、神栖めぐみキリスト教会、興戸キリスト教会、自治医大前キリスト教会、下館キリスト教会、湘南ライフタウンキリスト教会、蓮田キリスト教会、日立福音キリスト教会、平岡福音キリスト教会、本郷台キリスト教会、前橋キリスト教会、水戸下市キリスト教会、横浜緑園キリスト教会

（個人）自治医大前キリスト教会個人、幾田美津枝、池田美栄子、池田百合子、井上稲子、岡本英次・真奈美、御澤雅江、香川聖恵、川崎豊、国井昭男、倉持芳、斉藤眞木子、澁澤公行、鈴川正之、添田穂子、立石哲・早苗、蓼沼京子、田中泉、田中美智子、トーマス・ベック、藤川多嘉子、松浦洋子、三浦健治、光畑京子、匿名（敬称略）

尊い献金をありがとうございました。

編集後記

私の兄弟たち。さまざまな試練に会うときは、それをこの上もない喜びと思いなさい。信仰がためされると忍耐が生じるということを、あなたがたは知っているからです。

（ヤコブ1：2-3）

近藤恵宣教師の証し「そして祈りは聞かれました」を読んで、試練を喜びとする信仰の大切さを知りました。天来の力がなかったら、恵宣教師は試練に押し潰されていたことでしょう。ニュースレター第4号をお届けします。（ひ）

連絡先：〒329-0403

栃木県下野市医大前3-7-1

近藤恵宣教師を支える会

（自治医大前キリスト教会内）

Tel&Fax: 0285-44-7564

ホームページ

<http://homepage3.nifty.com/meg/>

E-mail: meg0_02007@yahoo.co.jp

郵便振替払込

口座番号: 00110-1 番号: 91993

加入者名: LMI世界宣教会

通信欄: 近藤恵宣教師指定献金